

歓喜の恵 糖鎖ローションの使い方

1. フェイス ケア

洗顔し、肌に水分の潤いがあるうちに、ローションをたっぷり押さえるように塗布し、肌が乾いてから、下から上に持ち上げる、フェイシャルマッサージをしましょう。

就寝前の塗布は、効果的です。

朝の洗顔は、できるだけ洗顔剤は使用せず、ぬるま湯で軽く洗い流し、ローションを塗布し、浸透して表皮がある程度乾いてから、普段のお化粧をして下さい。

2. 荒れ肌 ケア

シャワーの後、ボディに水分の潤いがあるうちに、ローションを手の平に垂らし、1・2滴の真水を滴下し、よくなじませてから、優しく撫でるように塗布し、1週間くらい繰り返して、角質が軟化し、ピーリング効果も出始めてから、ボディマッサージを加えて下さい。

3. 入浴後のお手入れマッサージ

手の平に垂らし、少量、水を加えて柔らかくし、ボディ全体に、ゆっくり滑らすように肌になじませます。

次に、かかと・肘・膝・ももの付け根等、ザラつきが気になる部分に、念入りに塗布します。

脳内活性は、ローション使用のマッサージとツボ刺激で！

4. 各部位のマッサージ

マッサージは、液の溜りですと言うより、ローションを肌になじり浸透させ、表皮が乾きかけてから、さする様に優しくマッサージし始め、すべらかさが出た段階で、強目にマッサージをして下さい。

- ①お腹 おへそを中心に、時計周りに、軽く押さえます。
- ②首・肩 首の周りを下から上に押さえるように。
肩は指腹で、押さえ込む雰囲気指圧しましょう。
- ③腕 手首から、脇の下に向かって、指圧します。
- ④足 くるぶし周りに沿って、指腹で指圧し、アキレス腱は、軽くつまみます。
ふくらはぎは、足首から膝の方向に、筋肉に沿って、大きくつまみながら。
膝は、後ろ側を、大きく丁寧につまみます。
腿は、筋肉に沿って、膝上からももの付け根に向かって、指圧します。

「歓喜の恵 糖鎖ローション」の

成分の特性に就いて

【3つの特徴】

1. 超低分子化糖鎖成分（フコイダン・アロエ）
2. 女性ホルモン様成分
3. 微量元素ミネラル作用

1. 細胞糖鎖の改善

「歓喜の恵糖鎖ローション」を使用することにより、筋肉・脳・皮膚等に働きかけ、ストレスの緩和、リラックス状態を得られる他、筋肉改善・皮膚トラブル改善にも、作用します。

成分に糖鎖の構成成分の単糖を配合することにより、直接細胞機能の改善に、金箔作用・ミネラルイオン作用との、相乗効果が得られます。

糖鎖ローションの成分として、主に、糖鎖栄養素を多量に含む、フコイダンやアロエ等を配合しました。糖鎖が取り入れられた時にツボ刺激のマッサージを加えると脳の視床下部に恒常性を促す働きかけが行われます。

糖鎖の作用

フコイダンの場合、皮膚老化防止効果や角質層の入れ替わり、細胞増殖速度改善にもつながりますが、高分子フコイダンと低分子フコイダンを比較した場合、高分子フコイダンの方が増殖速度7倍と優れています。しかし、浸透性に弱点がありました。今回、この高分子フコイダンの性状を損なうことなく、ナノテクノロジー技術を用いて、ナノ化する事により超低分子化し、浸透性の向上に成功しました。

フコイダンは、糖鎖構成糖のLフコースを主とし、ガラクトース、キシロース、マンノース等の単糖も含有します。

また、アロエには主としてマンノースが含有します。

アロエベラに含まれるムコ多糖類には、線維芽細胞を刺激する物質が含まれています。その為乾燥したお肌に塗ると、液による保護や水分浸透に加え、細胞内の線維芽細胞を出しやすくし、お肌も健康な状態に近づけようとしてくれます。

歓喜の恵 糖鎖ローションについて

開発の動機・目的・理念

入浴・シャワー等で身体を清め、整えた後に、皮膚からの浸透により、細胞修復および機能向上を目的として開発。

その為には、糖鎖コミュニケーションの改善と共に、栄養成分の補給が必要となり、口からの食のみでは栄養効果に困難な部分を生じる為、皮膚からの浸透により急速に補える商品を目指す。

また、外界からの影響による皮膚トラブルも解消可能な商品とする。

具体的には、

1. 消臭・微生物の増殖による発生のため**抗菌作用**を考慮
2. ニキビ吹き出物予防**・抗菌・殺菌**
3. **紫外線の影響**・成分効果により**防御・保護**
4. しもやけ・あかざれ・肌荒れ**ー血行促進**で改善
5. **筋肉疲労**の緩和 等

以上の結果、健康美肌作り

- ◆ シミ・シワ・たるみの改善
- ◆ 美白
- ◆ 柔軟、プリプリ肌
- ◆ ニキビ肌、吹き出物、汗もの解消
- ◆ 保水、湿潤、保湿、しっとり感
- ◆ 筋肉疲労解消
- ◆ 余分な**脂肪分解**の援助

以上の点をテーマに、多方面より配合成分を考慮し、多種の成分調整の相乗効果を期待し、濃度を考え、総合的な体のバランス改善を理念とする。

さらに、使用する方の満足感、期待感が短期間、短時間で直感する商品でなければならない。継続による改善期待感が得られる商品であり、短期間に改善の兆候が現れる本物でなければならない。

<イメージ>

ミネラルイオンと、天然素材の作用に基づき、糖鎖成分と栄養成分がバリアゾーンを通過しさらに真皮層まで浸透する事により酵素の働きを向上させ、細胞の活性化の要因とし、細胞改善を迅速にする。また、成分分子同士の相乗効果により、作用が超アップする。結果、「健やかさ」を産む！

本製品のプエラリア・ミリフィカは、タイ政府から正式に許可を得ている原料で加工製造しています。

太陽光線の紫外線により皮脂腺が酸化され過酸化脂質となり、毛穴を塞ぎます。

成分のガイクルワの女性ホルモン作用は、有害な環境ホルモンと違い、まず先に人体本来の女性ホルモンに作用させます。そして足りない分を補います。従って自分本来の女性ホルモン生成能力を損ないません。

糖鎖の作用

フコイダンの場合、皮膚老化防止効果や角質層の入れ替わり、細胞増殖速度改善にもつながりますが、高分子フコイダンと低分子フコイダンを比較した場合、高分子フコイダンの方が増殖速度7倍と優れています。しかし、浸透性に弱点がありました。今回、この高分子フコイダンの性状を損なうことなく、ナノテクノロジー技術を用いて、ナノ化する事により**超低分子化**し、浸透性の向上に成功しました。

フコイダンは、糖鎖構成糖のLフコースを主とし、ガラクトース、キシロース、マンノース等の単糖も含有します。

また、キダチアロエには主としてマンノースが含有します。

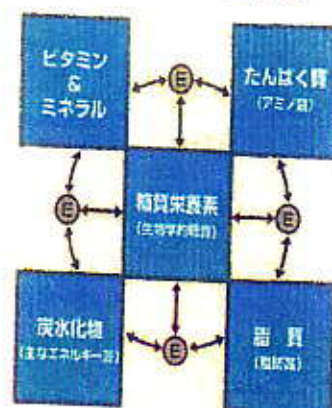
糖鎖は、8種類の単糖

- グルコース
- ガラクトース
- マンノース
- フコース
- キシロース
- N-アセチルグルコサミン
- N-アセチルガラクトサミン
- N-アセチルノイラミン酸

糖鎖を構成する「糖」は細胞が正常に機能する為の

不可欠な栄養素

生化学的な経路



ⓔ : Essential
(必要不可欠であること)

のみで構成され100兆ほどのバリエーションを持ちます。

★ グルコースとガラクトースは日常の食事から簡単にとることができますが、他の6種類は食物からでは十分な量を摂取する事が出来ません。

その6種類をグルコース・ガラクトースから体内合成するには、変換する

過程が複雑で数多くの酵素とビタミンそしてエネルギーと時間が必要です。

また、この過程はストレスや加齢、外的環境によっても影響を受けてしまいます。